

# 学校評価書（令和6年度 保育部）

令和7年1月30日

学校法人 浜松平和学園 平和こども園長 矢野尚美

学校法人 浜松平和学園 平和こども園 学校関係者評価委員長 原田 富子

1 こども園教育目標 「明るく たくましく やる気のある子」					
2 本年度の重点課題(学校評価の具体的な目標や計画)					
<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 生活に必要な、健康・安全の習慣を身につける</li> <li>○ 諸活動を通して人間関係を深め社会性を養う</li> </ul>					
3 自己評価結果とそれに対する学校関係者評価結果					
※評価点は、4(十分に成果があった)3(成果があった)、2(少しの成果があった)、1(成果がなかった)の数値を表す。					
評価項目	園としての取り組み(観点)	自己評価点	こども園としての反省と改善策	学校関係者評価委員会評価点	学校関係者評価委員会の意見
① 保育の計画性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・園児の実態に合った教育課程や行事が組まれているか</li> <li>・指導計画の評価を定期的に行い指導に生かされたか</li> </ul>	3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今年度からクラス数が増えたが、学年会議やクラス会議を通して職員間で子どもの育ちや課題を共有し、行事に取り組むことができた。</li> <li>・子どもたちの月齢や成長に沿った計画の立案をを心がけた。</li> </ul>	4	<ul style="list-style-type: none"> <li>・命や安全を基盤に保育されている様子がわかる。</li> <li>・コロナ禍や定員変更など、過渡期には仕組みを考えて最善を尽くしてくれている。</li> <li>・防災宿泊訓練では自信がいった。できてよかった。</li> <li>・気候に合わせて運動会の場所を変更するなど工夫してくれている。</li> <li>・園外保育で園外に出ているときの地震の対応が気になる。</li> </ul>
② 保育のあり方、幼児への対応	<ul style="list-style-type: none"> <li>・個の発達にあわせた保育に心掛けたか</li> <li>・基本的な生活習慣をおろそかにしない保育であったか</li> <li>・子供同士の心の通い合いを大切にできたか</li> </ul>	3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・一人ひとりの育ちに合わせて個の発達や個性を大切に無理のない保育に努めた。しっかりと愛着形成ができ、丁寧に見守ることができた。</li> <li>・排泄や食事などの生活習慣について家庭と連携をとりながら進めることができた。</li> <li>・グループ保育を行うことで、園児同士の仲間意識が生まれ、お互いを思いやる気持ちが育った。</li> </ul>	4	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今日の参観で、異年齢活動の機会があることがわかり良かった。</li> <li>・苦手なことも褒めてくれたので自信となっている。</li> <li>・活動が多くてもものびのびバランスをとってやっている。</li> <li>・幼教部から入る子にも慣らし保育があってもいいのではないか。</li> </ul>
③ 教師としての資質、能力、適正について	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保育内容の事前準備や事後処理が適切であったか</li> <li>・環境整備に気を配り適切に対処できたか</li> <li>・係の一員として自分の力を発揮したか</li> </ul>	3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事前に保育内容についてクラス全体で共有して保育準備をすることができた。</li> <li>・クラス数が増えた為、保育の場が限られてしまうことがあった。他クラスと連絡調整をし、交代で様々な場所や環境のもと、のびのびと遊びながら多くの経験ができるよう努めたい。また、保育室でできる活動をより充実させていきたい。</li> </ul>	4	<ul style="list-style-type: none"> <li>・先生方の挨拶が明るくてとても良い。近隣の方からも言われたことがある。</li> <li>・園全体で子どもの名前を呼んでくれるところが温かい環境だと思う。</li> </ul>
④ 保護者への対応	<ul style="list-style-type: none"> <li>・園と家庭間の連絡に滞りがなかったか</li> <li>・子供の社会性や成長を保護者と共有しながら保育できたか</li> </ul>	3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・送迎時に保護者と直接話すことで、園の様子だけでなく、家庭での様子も聞くことができた。伝達した内容が職員間でうまく伝わっていない時や理解できていなかった時があるため気をつけていきたい。</li> <li>・子どもの成長やできるようになったことを保護者と共有し、保育に生かすことができた。</li> </ul>	3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・バス送迎の保護者が先生とあまり話す機会がないのが気になる。</li> <li>・夏の面談は全員だが、年度末は希望制になっている。年度末はゆっくり話す機会があると思う。</li> <li>・PTAについては、働いている方が多いのであり方について考えていけたらと思う。</li> </ul>
⑤ 地域の自然や社会との関わり	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の自然や施設を活用できたか</li> <li>・地域への開放や子育てへの支援ができたか</li> </ul>	3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・園外散歩でお寺や田んぼを活用し、地域の自然に触れることができた。酷暑が続き、散歩へ行く頻度が減っているが、積極的に自然と触れられるようにしたい。</li> <li>・園内でも、季節を感じながら自然と触れ合えるように、園庭を改造した。子どもたちの豊かな育ちの場にしていきたい。</li> <li>・2歳児の園外保育の回数を増やし、初めてこども館を利用した。新しい施設を活用したが、滞在時間が短く十分に遊べなかったので、利用方法を検討していきたい。</li> <li>・子育て支援活動では、今年度より、絵本の読み聞かせを行い、園開放の利用者が増えた。</li> </ul>	3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子育て支援に行って園庭で遊んでいると声をかけてくれる。</li> </ul>
⑥ 研修と研究	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各種研修会に参加し研修で得たものを保育等の実践に生かすことができたか</li> <li>・園内研修に自分の考えを反映することができたか</li> </ul>	3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今年度は、職員が交代で研修報告会に参加した。全員が参加できたことで、資質向上につながった。</li> <li>・園内研修で、他クラスの様子を知り、自分の保育を見直す機会となった。研修後の話し合いでは、互いに意見を出し合うことで、保育に対する共通理解を深めることができた。</li> </ul>	3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・先生方の自己評価は毎年厳しいと感じる。それだけ向上心を持っているのだと思う。全てを改善していくのは職員の過重になり大切な部分が疎かになってしまう心配があるので、バランスをとりながらやっていただきたい。</li> </ul>
⑦ 外部アンケート	<ul style="list-style-type: none"> <li>・昨年度のアンケート結果を把握し日常の活動に生かされたか</li> </ul>	2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新しい職員が増え、昨年度のアンケート結果の把握がしっかりできていない部分があった。アンケート直後は、反省や改善を試みるが、時間が経つと意識が薄れるので、見返せるようにしていきたい。</li> </ul>	3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・アンケート結果から「園に行くのを楽しみにしている」にあてはまらない子がいたが、「親と一緒にいたい」という気持ちもあると思う。子どもにとって大切な環境のひとつが親と先生との関わりになってくるので密に連絡を取り合ってやってほしい。</li> </ul>